



学校だより

令和2年5月28日

射水市立作道小学校

182号

～学校再開に向け、分散登校開始！～

長期の臨時休業が続いておりましたが、ようやく、学校に子供たちの明るい声が響くようになりました。臨時休業中は、三つの密を避けて各家庭で過ごす日々を余儀なくされていた子供たちです。病気への漠然とした不安感、友達と会えないさみしさ、計画的に学習を進めていく困難さ等、様々な思いを胸に抱えていたことと思います。また、保護者の皆様にも、それぞれに求められる感染防止対応に加え、学校からの課題配付等にもご協力をいただき、誠にありがとうございました。

さて、5月18日から分散登校が始まり、6月1日には一斉登校で再開することになりました。しかし、完全な終息ではなく、この新たなウイルスと折り合いを付けていく歩みであります。学校におけるリスクを可能な限り低減しつつ、段階的に実施可能な教育活動を開始し、子供の健やかな学びを保障することに努めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。



<友達と距離を保って学習する2年生>



<片手前ならえをしながら
学校探検をする1年生>

<保護者の皆様へお願い>

- 「職場等感染から家族感染」が懸念されるような場合は、速やかにご連絡をお願いします！
「職場の同僚の家族が感染し、この方を含めた家族全員が濃厚接触者である」といった場合、検査結果次第では、濃厚接触者の範囲が拡大していくことになります。こうした場合、万一の感染リスクを考慮し、まず速やかに学校にご連絡ください。また、毎朝の健康観察カードにて、家族の健康状態もお知らせください。
- 不当な差別や偏見を生まないため、正しい理解を子供に促してくださるようお願いいたします！
必要最小限であれ人間が社会生活を営む以上、他の感染症と同様に新型コロナウイルス感染症も、そのリスクを完全に排除できるものではありません。医療従事者のようにリスクが不回避の職業もあります。「感染＝差別や偏見の対象」といった短絡的な考えに陥らないよう、学校でも理解を促します。

～こんな時だからこそ一緒に学ぼう」作文より～

臨時休業中の課題として全学年で取り組んだ作文からは、子供たちの豊かな感受性や学び、ピンチをチャンスに変えるたくましさを感じました。その一部を紹介します。

ぼくが気付かされたことは、たくさんの人が命がけでぼくたちのために頑張っていることです。特に病院の人は、命がけで治療にあたり、薬の開発をする人は必死に薬を探しています。その姿をニュースで見るたびに、たくさんの人がこの事態を治めようと頑張っていることを感じます。

病院で働いてくださっている方々は、コロナウイルスに感染してしまうかもしれないのに、毎日、感染してしまった人が治るように頑張ってください、本当にすごいと思いました。いつも当たり前のように学校に行っていたけど、学校に行けるのは当たり前じゃないことが分かりました。だから、一日一日を大切に過ごしたいです。

ぼくが一番強く感じたことは、友達や先生との時間の大切さです。いつも当たり前のように仲良く話したり、給食を食べたり休み時間に先生やクラスのみんなで楽しく遊んでいたのに、突然その時間が無くなりました。学校が始まったら友達や先生との時間を大切にしたいです。

自分が家族のためにお手伝いをして、家にはいろいろなことがあるんだと思って、親は大変だと思い、自分から何でもやろうと思った。例えば、風呂掃除、皿洗い、トイレ掃除、洗濯物、料理、玄関掃除など、進んで役に立ちたいです。

～「新しい生活様式」・・・学校でも、家庭でも！～

学校再開には、「三つの密」を徹底的に避ける、「マスクの着用」及び「手洗い等による手指衛生」等、基本的な感染対策を継続する「新しい生活様式」を身に付けていくことが大切であると考えます。以下の表に「新しい生活様式等」を示しましたので、ご確認ください。

場面	新しい生活様式等（今後継続して実施、あるいは、 <u>当面</u> の期間に実施する取組）
登校・欠席の判断	<input type="checkbox"/> 児童の登校前に各家庭で「 検温・健康観察 」を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ・「検温」は「健康観察カード」に記入してください。 ・発熱等の症状があった場合は学校に連絡し、自宅で休養します。（感染症について心配があり、欠席する場合は「出席停止」の扱いとなります）
登校	<input type="checkbox"/> 体力回復のためにも、これまで通り原則「 集団登校 」とします。 <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症に配慮しつつではありますが、できるだけ「マスクの着用」をお願いします。 ・交通安全、密集回避の双方の観点から適度な距離を保つよう、促してください。
教室・授業	<input type="checkbox"/> 可能な限り児童間の距離を確保し、衛生・安全に努めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・教室内は「換気」をよくし、前日の児童下校後、教職員による「消毒」を行います。 ・児童は、入校前や共有する場所や物を使用する前に「手指消毒」を行います。 <input type="checkbox"/> 授業でも、衛生、安全に努めていきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的に「児童が正面を向いた形」で授業を進めつつ、学び合う場を工夫します。 ・教員はマスクを着用して授業を行います。 ・集団での歌唱や接触を伴う運動、グループ活動等は<u>当面</u>実施を見合わせます。
休み時間	<input type="checkbox"/> リフレッシュの時間にも適度な距離を保つよう児童の意識を喚起します。 <ul style="list-style-type: none"> ・教室外（グラウンド、体育館、図書室等）も使用できるようにします。 ・教室の換気をし、休み時間終了時には「手洗いの徹底」を図ります。
給食・歯磨き	<input type="checkbox"/> <u>当面</u> は、配膳時に伴うリスクを考慮した「 簡易給食 」となります。 <ul style="list-style-type: none"> ・給食の前には、全児童の手洗いを徹底します。 ・机、配膳台等を消毒し、児童は「正面を向き、会話を控えて食事」をします。 ・配膳、後始末時の整列や着席等の行動について、安全の観点から指示します。 ・3・5年生は、特別教室も使用し、分散して食べます。 ・手洗い場の密集やうがい水の飛散を考慮し、<u>当面</u>は、「歯磨きの時間は設けず」、お茶等を飲む程度とします。（朝晩の家庭での歯磨きは十分に行うよう促してください。また、歯科矯正中等の事情で、歯磨きが欠かせない場合は、お知らせください。）
清掃	<input type="checkbox"/> 「密を避ける取組」と「清潔への取組」を段階的に検討していきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>当面</u>、児童による清掃は整頓程度とし、教員が消毒と併せて衛生管理を図ります。
集団的活動	<input type="checkbox"/> 「 3密 」を避けられないものは、 <u>当面</u> 、 実施を見合わせます 。 <ul style="list-style-type: none"> ・必要な条件を考慮し、できる形を検討します。
下校	<input type="checkbox"/> 学年によって授業終了時刻が異なるため、「 学年下校 」となります。 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>当面</u>は、児童による清掃を行わないため、下校時刻が通常よりも20分早くなります。 ・交通安全、マスクの着用、帰宅後のうがいと手洗いの徹底等、ご家庭でも十分に注意を喚起してください。
その他	<input type="checkbox"/> 下校後の生活・活動等について <ul style="list-style-type: none"> ・学校では、<u>当面</u>、友達の家へ遊び行くことは控え、外で距離を保って遊ぶよう指導しています。ご家庭でも、声をかけてくださるよう、お願いします。 ・児童の話聞く時間を意識的に設け、心のケアに努めてくださるようお願いいたします。

※ 夏季休業(夏休み)は、8月8日(土)から8月19日(水)の12日間、1学期終業式8月7日(金)、2学期始業式8月20日(木)の予定です。